

PPPロングリスト、ショートリストからの 事業紹介について

2021.7.20

福岡市財政局アセットマネジメント推進部大規模施設調整課

目次

1. 福岡PPPプラットフォームについて

2. PPPロングリスト

3. PPPショートリスト

1. 福岡PPPプラットフォームについて

1) 福岡PPPプラットフォーム

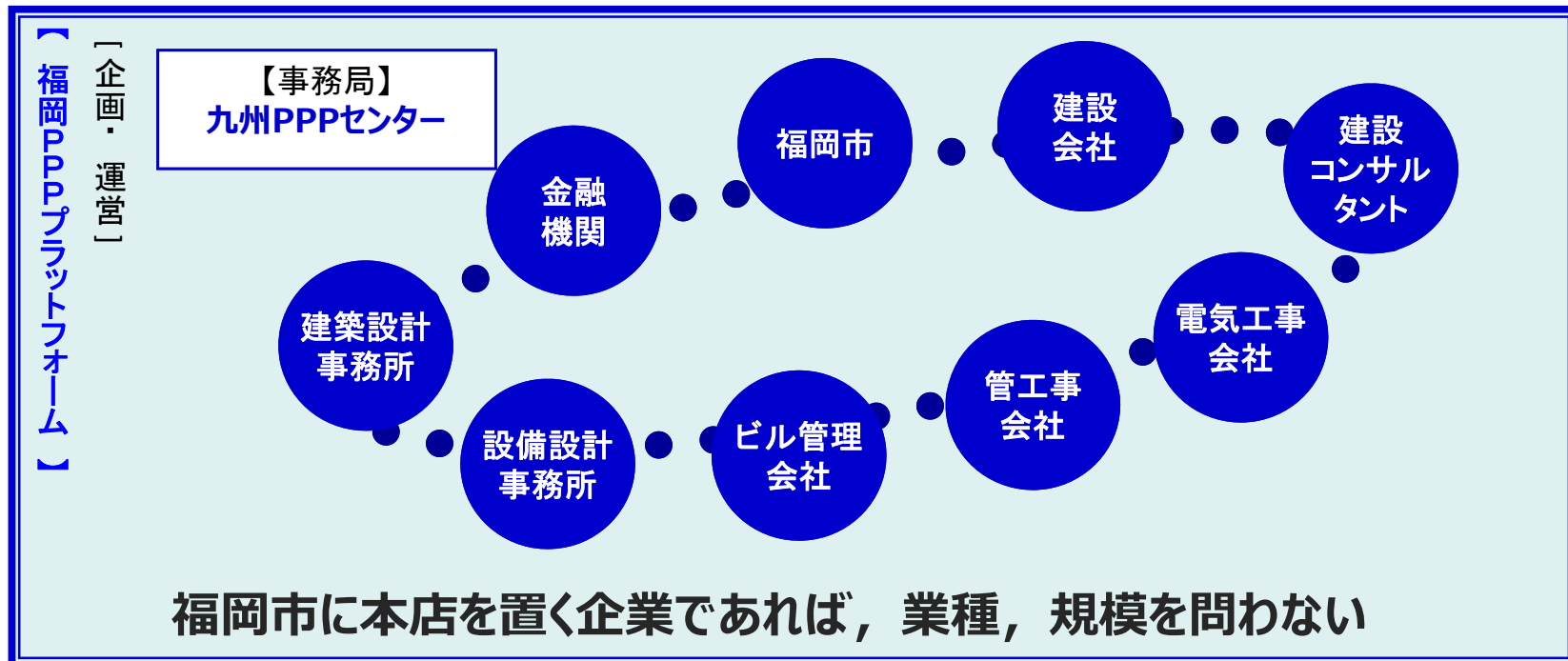
○目的

地場企業のPPPに関するノウハウ習得と事業参画に向けた競争力強化を図ること

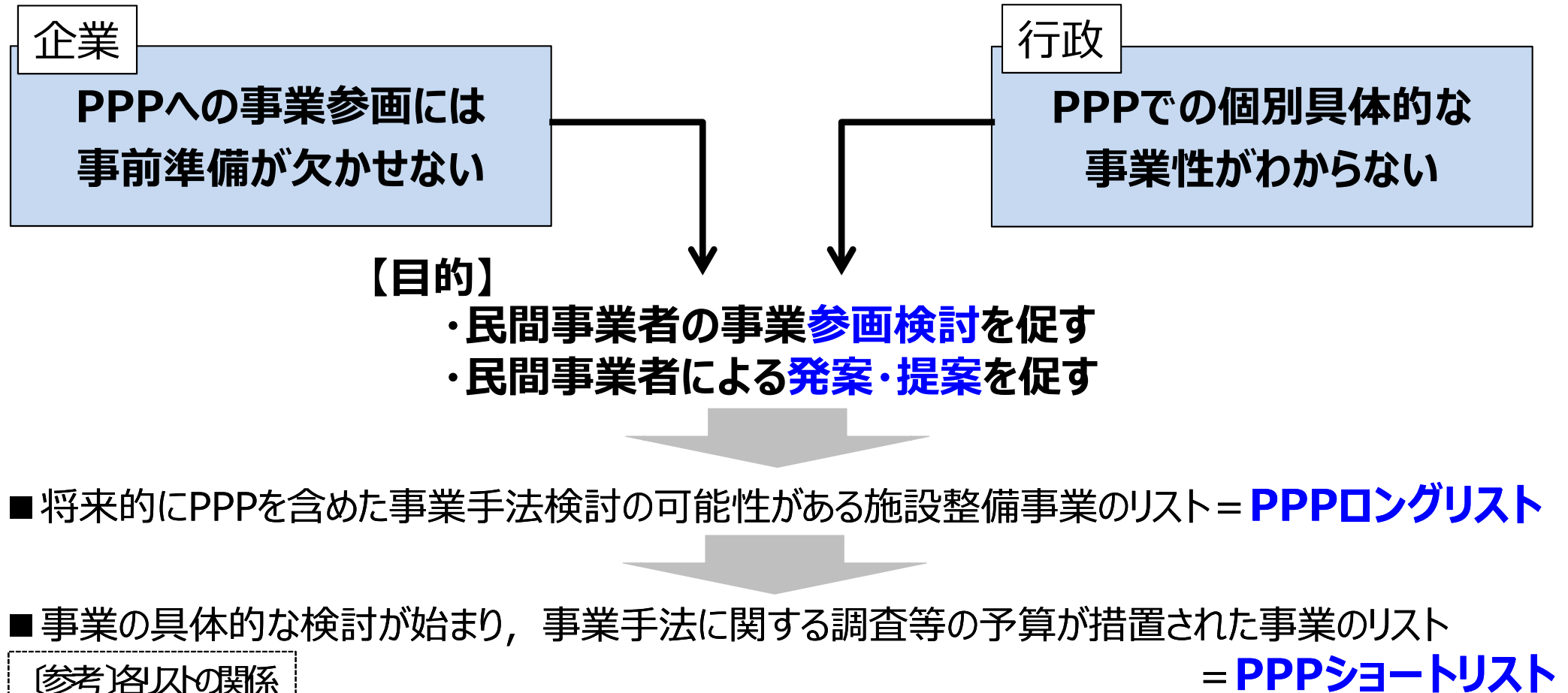
○取組み

- 企画提案力や事業遂行力の向上につながる他都市の事例研究
- コンソーシアムの形成に向けた異業種との出会いの場の提供
- 福岡市の事業に関する情報提供と意見交換

平成23年6月以降、これまで36回開催



2) PPPロングリスト, ショートリストについて



(参考)各リストの関係

福岡市総合計画

政策推進プラン
掲載事業

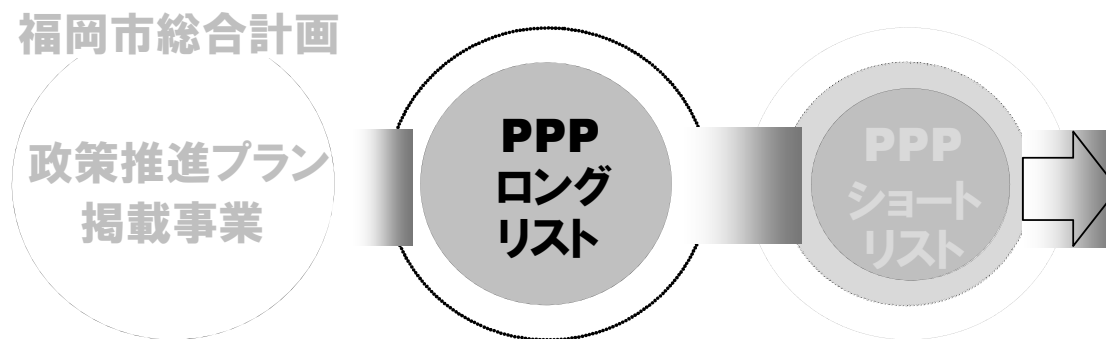
(R3.6改訂)

PPP
ロング
リスト

PPP
ショート
リスト

- ・最適な事業手法の検討
- ・P F I 導入可能性調査
- ・アドバイザー業務委託
- …等

2. PPPロングリスト



1) 建築物

	事業名称等 【所管局】	事業概要
1	市営住宅の建替 【住宅都市局】	■老朽化した市営住宅を計画的に建替えることにより、将来にわたって、安定的な供給を行う
2	学校の校舎等の建替 【教育委員会】	■老朽化が進む学校施設の建替を行う (校舎, 講堂兼体育館, プール等)
3	福岡市博物館リニューアル推進事業 【経済観光文化局】※新規	■老朽化した設備を全面的に更新し、文化遺産の保存継承の機能を維持する。
4	西部工場再整備 【環境局】※新規	■平成4年度の稼働開始後、29年経過しており、老朽化が進行しているため、再整備の方法等について検討を行う。

2) インフラ

	事業名称等 【所管局】	事業概要 ※主なものを抜粋
1	下水道事業 【道路下水道局】	■浸水対策（雨水対策のための管渠の新設, ポンプ場の新設・増強等） ■下水道施設の改築更新（老朽化した下水道施設の計画的な更新） ■下水道施設の耐震化（耐震性能がない下水道施設の耐震化） ■合流式下水道の分流化（博多駅周辺地区と天神周辺地区の浸水対策と連携した分流化） ■高度処理（水処理センターに高度処理設備を段階的に導入） ■再生水事業の推進（供給先増加に応じた再生処理施設の能力増強や再生水管の整備）
2	水道事業 【水道局】	■水源・浄水場再整備事業 （既存のダムや取水場, 浄水場等の計画的更新, 長寿命化等） ■浄水場再編事業 （高宮浄水場の浄水機能を乙金浄水場に統合。 高宮浄水場は緊急時給水拠点機能をもつ配水場として再整備） ■配水管整備事業（主に老朽化した配水管の更新及び避難所等への給水ルート of 耐震化） ■重要施設の耐震化（沈でん池及び管路の耐震化） ■工業用水道事業（金島浄水場の運営・維持管理）

3) その他施設

	事業名称等 【所管局】	事業概要
1	公園等の有効活用 【住宅都市局】	■広域から多くの利用者が集う公園等において、新規公園の整備や既存公園の再整備等に合わせ、公園等の資産を有効活用することで、公園に集う利用者のサービス向上を図る。
2	セントラルパーク構想の推進 【住宅都市局】	■都心に近い貴重な緑地空間として広く市民に親しまれている大濠公園と舞鶴公園の一体的な活用を図り、市民の憩いの場として、また、歴史、芸術文化、観光の発信拠点となるような公園づくりを目指す。
3	アイランドシティはばたき公園 【港湾空港局】	■豊かな自然が存在するエコパークゾーンとの一体的な整備を行う。
4	アイランドシティ グリーンベルトの民間活用 【港湾空港局】	■アイランドシティ中央公園とはばたき公園をつなぐグリーンベルト内に、新たな機能の導入を検討している「民間活用エリア」を設け、緑地との相乗効果を発揮しながらグリーンベルトの更なる魅力向上を図る。

4) 個別事業紹介

【現在の博物館の概要①】

(博物館 建築概要)

住所 : 福岡市早良区百道浜3丁目1-1

敷地面積 : 50,648.80 m²

建築面積 : 10,088.56 m²

延床面積 : 16,920.62 m²

1階 : 8,894.44 m²

2階 : 7,678.76 m²

3階 : 347.42 m²

構造規模 : 地上3階

鉄骨鉄筋コンクリート造

最高高さ : 29.00 m

最高軒高 : 20.00 m

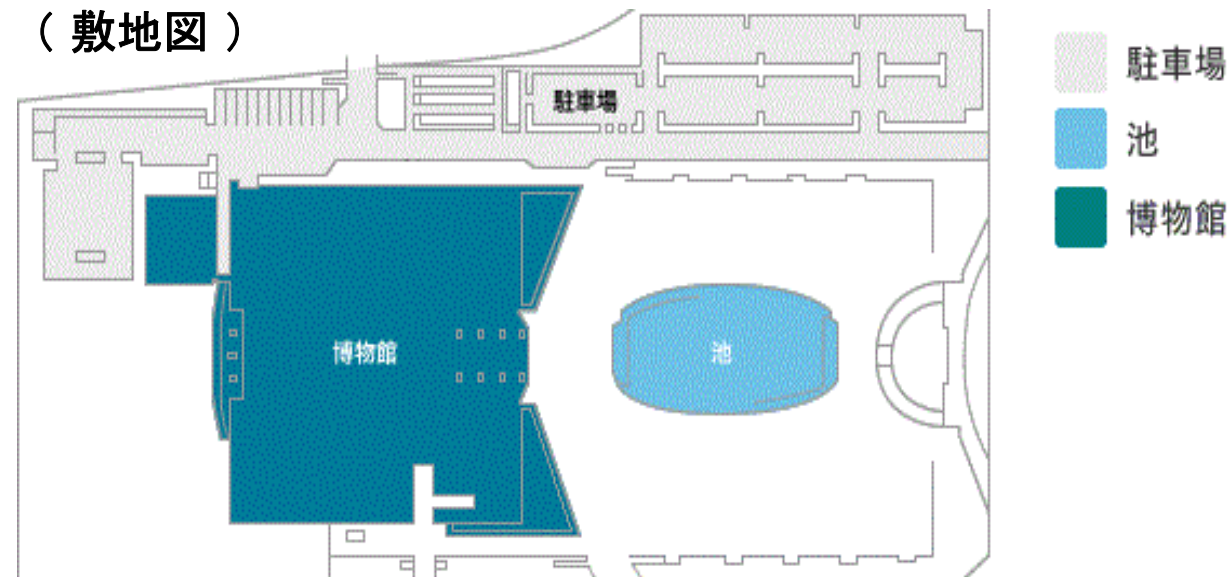
部門別面積:	展示部門	4,835.10 m ²
	教育普及部門	1,429.77 m ²
	調査・研究部門	1,041.80 m ²
	収蔵部門	2,387.85 m ²
	管理部門	904.94 m ²
	機械部門	1,479.96 m ²
	共用部門	4,841.20 m ²

新規

(外観)



(敷地図)



4) 個別事業紹介

【現在の博物館の概要②】

新規

(施設内容)

常設展示室、特別展示室、体験学習室、読書室、授乳室、オープンテラス等

(事業費)

172億円【建築費 70億2,000万円 展示費 12億4,500万円 外構費18億4,000万円
用地費 59億8,000万円 その他 11億1,500万円(レプリカ製作、映像ソフト等)】

(建設経過等)

昭和55年07月	博物館建設構想発表
昭和57年04月	博物館建設構想懇話会「郷土福岡にふさわしい博物館について」意見書提出
昭和61年01月	建設場所を「百道埋め立て地第1工区」に決定
昭和62年07月	博物館 起工式
昭和63年12月	博物館竣工
平成元年03月	アジア太平洋博覧会でのテーマ館(03月17日～09月03日)
平成02年10月	開館
平成03年09月	中国陝西歴史博物館と友好館締結
平成05年08月	通算100万人達成(29日)
平成09年05月	アジア開発銀行福岡総会開催
平成12年07月	九州・沖縄サミット(先進国首脳会議)蔵相会合開催 (フランス:ローラン・ファビウス財務経済産業大臣, ステファニー・パレス欧州・国際部長)
平成14年05月	通算500万人達成(23日)
平成24年04月	教育委員会から経済観光文化局へ管理運営を移管(補助執行)
平成25年11月	常設展示室をリニューアルオープン
平成26年02月	通算900万人達成(06日)
平成28年07月	通算1,000万人達成(21日)

【福岡市博物館の使命】

新規

- 市民が郷土福岡の歴史と民俗について学習する場として最もふさわしい質と量の博物館資料、情報及び環境を提供し、市民文化の発展に寄与すること。
- 子供達が郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料に出会うことにより、郷土の成り立ちを理解し、郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育む場であること。
- 他都市には見られない特色ある歴史と伝統の中で、数多く生み出されてきた郷土福岡にとってかけがえのない文化遺産の収集、調査研究、公開、保存と、次世代への継承を行うこと。
- 国内外から本市を来訪する人々に、古来よりアジアとの交流の歴史を持つ福岡の特性等を紹介する場として、またさまざまな交流の場としての役割を果たすこと。
- 多彩な展示、普及活動を行う中で、アジアをはじめ世界のさまざまな文化も紹介し、文化都市福岡の風格と、アジアの交流拠点都市としての魅力の向上に貢献していくこと。

【福岡市博物館リニューアル推進事業】

新規

目指す姿

福岡の文化遺産を未来に伝えるため、開館後30年を経て老朽化した設備等を更新するとともに、博物館の機能強化を図り、観光・交流拠点機能強化の魅力向上をはたす。

(事業概要)

空調設備等の老朽化対応、防災設備強化や、建物や敷地の特色を活かした観光・交流拠点機能を強化するため、官民連携(PPP)を視野に入れた手法を検討する。

(令和3年度事業)

リニューアル基本構想の策定（博物館リニューアルの方針を具体化させる。）

4) 個別事業紹介

【現在の西部工場概要】

新規

所在地 福岡市西区大字拾六町1191番地
敷地面積 約143,500 m²
処理能力 750t／日(250t／日×3炉)
総工費 約244億円
炉形式 全連続燃焼式焼却炉(ストーカ炉)
建設期間 昭和63年9月～平成4年3月
焼却処理棟 鉄骨鉄筋コンクリート造
鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
地上5階 地下2階建
建築面積 約10,600 m²
延床面積 約23,900 m²

管理棟 鉄筋コンクリート造 3階建
建築面積 約 1,350 m²
延床面積 約 3,000 m²
煙突 外筒:鉄筋コンクリート造
内筒:鋼板製3本集合煙突
地上高:80 m
ダイオキシン
フィルタ棟 鉄骨鉄筋コンクリート造
鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
地上5階建
延床面積 約 2,314 m²



西部工場外観(左:西部工場、右:西部資源化センター)

【現在の西部工場の特徴】

新規

- 工場の運転管理については、運転の効率化と安全性確保のため集中管理方式とし、そのため電算機による制御方式を全面的に導入し、極力自動化を図っています。
- 破碎選別処理施設から回収される可燃物など、高カロリーの可燃性ごみの焼却に対応できる焼却炉にしています。
- 焼却炉で発生する余熱は、蒸気タービン(10, 000kW)により電力として回収し所内の使用電力をまかなうとともに、電力会社に売却しています。また、隣接する「老人福祉センター福寿園」、「運動施設」、「西部3Rステーション」、「総合西市民プール」へは電気や蒸気を供給しています。
- 公害対策については、厳しい基準のもとに万全の設備を設置しています。
 - ・排ガスは電気集じん装置、排ガス洗浄装置でガス中のばいじんや有毒ガスを除去しています。
 - ・ダイオキシン類は活性炭に吸着させダイオキシンフィルターにて補集除去します。
 - ・工場内の排水は系統別に処理し、処理水は極力再利用し節水に努めています。
 - ・騒音については、低騒音型の機器を使用するとともに、十分遮音効果のある建屋構造としています。
- 周辺の環境や地形などの立地条件を検討し、周辺環境との調和を考慮した外観としています。施設の内部には、主要設備が安全かつスムーズに見学できる通路を設けるとともに、博多湾が望める展望スペースを設置しています。

【西部工場再整備事業】

新規

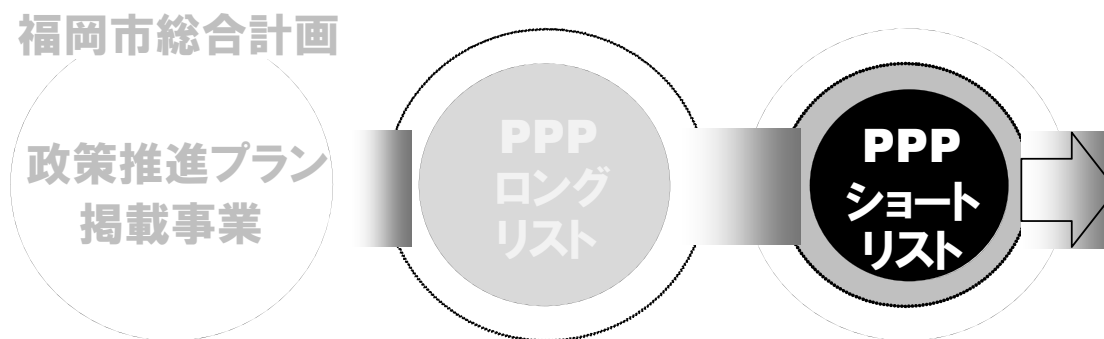
(令和3年度の事業)

- ・西部工場の再整備の手法や環境配慮等の検討を行い、必要な施設規模など再整備に向けた基本構想を策定する。

(検討内容)

- ・西部地区の安定的なごみ処理体制を確保するため、現工場での処理を継続しながら再整備を行う。
- ・稼働状況や維持管理の経済性などを見極め、再整備時期を決定する。
- ・今後の要ごみ処理量の推移を踏まえ、施設配置バランスや災害時にも対応可能なごみ処理体制の確保の観点から必要な能力を検討する。
- ・国が定める廃棄物処理施設整備計画などを踏まえ、災害対策の強化など必要な機能、役割を検討する。

3. PPPショートリスト



1) 対象事業一覧

	事業名 【所管局】	2021年度調査 の種類	2021年度の取組(予定)
1	ウォーターフロント地区(中央ふ頭 西側・基部エリア)再整備事業 〔住宅都市局, 経済観光文化局, 港湾空港局〕	事業化手続業務	令和2年度は新型コロナウイルス 感染症拡大の影響を踏まえ、公募 に向けた検討を見送り。 令和3年度は事業の進め方等につ いて見直し検討を行う。
2	油山市民の森等リニューアル事業 〔農林水産局〕	事業化手続業務	リニューアルプランを策定し、公募 に向けた検討・準備を行う予定

おわりに) 民間提案等制度について

○制度概要

区分	民間発案 (PFI法に基づかない任意の発案)	民間提案 (PFI法第6条に基づく提案)
受付 対象事業	PPPロングリスト掲載の事業の他 福岡市政策推進プラン掲載の事業	PPPショートリスト掲載の事業
受付 提案内容	PPP事業化に向けたアイデアの提案 ※ 実施手法, 事業計画, 民間ノウハウ等	PFI事業の実施方針案の提案 ※ ただし, 実施方針が公表された事業は除く
募集開始	PPPロングリスト公表時より受付開始 受付期限はなし。随時受付 ※ PPPロングリストは毎年4月に公表 ※ 随時受付は平成27年11月より運用開始	PPPショートリスト公表時より受付開始 受付期限は6月末まで ※ PPPショートリストは毎年4月に公表
提案受付 最終期限	PPPショートリスト掲載前まで	PFI事業の基本計画策定時公表まで

皆様からのご提案をお待ちしております。

おわりに) 民間提案等制度について

◎皆様からの**民間発案・提案**について受け付けています。

詳しくは下記URLからご確認ください



【市ホームページ】「民間提案等制度」

URL : http://www.city.fukuoka.lg.jp/zaisei/jigyo-suishin/ppp_pfi/index.html

※ ページ中段「民間提案等制度」からご確認ください。

【お問い合わせ先】

福岡市財政局アセットマネジメント推進部大規模施設調整課
〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8-1(本庁舎3階)
TEL:092-711-4804
FAX:092-733-5868
E-mail: daikibo.FB@city.fukuoka.lg.jp

福岡市 P P P ロングリスト、ショートリストからの 事業紹介等について

END